

「貧乏な家族の家」

貧乏だけれども、希望をもって楽しくたくましく生きる家族の家

提出 A2 一枚

家族構成：老夫婦と母親と3人の子供

老夫婦75才と70才、比較的健康だが定職はない、家事と内職。

母親43才、10年前に夫と死に別れてから、女手一つで家族を養ってきた。

長男16才、もと不良、高校を中退して大工見習い

長女14才、高校進学希望

次男10才、喧嘩が絶えず学校をさぼりがち。

長男の収入がよくなってきたので、これまでの木造賃貸アパートを出て、小さな、条件の悪い敷地に、借金をして家を建てるようになった。

小さな条件の悪い敷地を自分で設定する。

床面積80m²前後

ただし80m²×3.5mのボリュームの範囲内ならオーケー

安い材料を使い、できるだけ自分たちの手で建てる。

提出図：50分の1の平面図は必要、ほか表現は自由